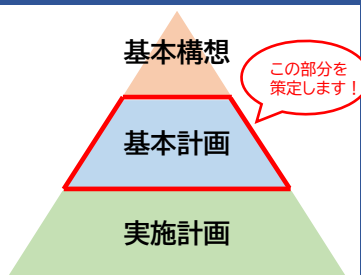


山ノ内町の「いまの郷土」と「みらいの郷土」をつなぐ 総合計画後期基本計画策定、スタート！

令和3年3月に策定した総合計画の基本構想において、町が目指す将来像を「未来に羽ばたく 夢と希望のある 健康な郷土」と定め、計画期間である、10年間でそれぞれ5年間ずつに「前期」と「後期」に分け、基本計画を策定し、各種展開することで、まちづくりを進めてきました。

この度、前期基本計画の計画期間が令和7年度をもって終了することに伴い、本町の取り巻く課題への対応と総合的なバランスのとれたまちづくりの実現を図るため、令和8年度から令和12年度の5年間で計画期間とする「第6次山ノ内町総合計画後期基本計画」を策定します。



基本構想とは？

町が目指す将来像を実現するための基本方針、施策の大綱を示すものです。

基本計画とは？

基本構想を実現するための具体的な施策を示すものです。

実施計画とは？

基本計画の施策を計画的に実施するための事業計画で、町の予算編成の指針となるものです。

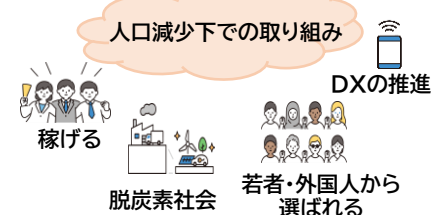
後期基本計画策定の詳しい情報はコチラ！

問い合わせ先
未来創造課地域創造係
TEL 0269-33-3113
✉ sozo@town.yamanouchi.lg.jp

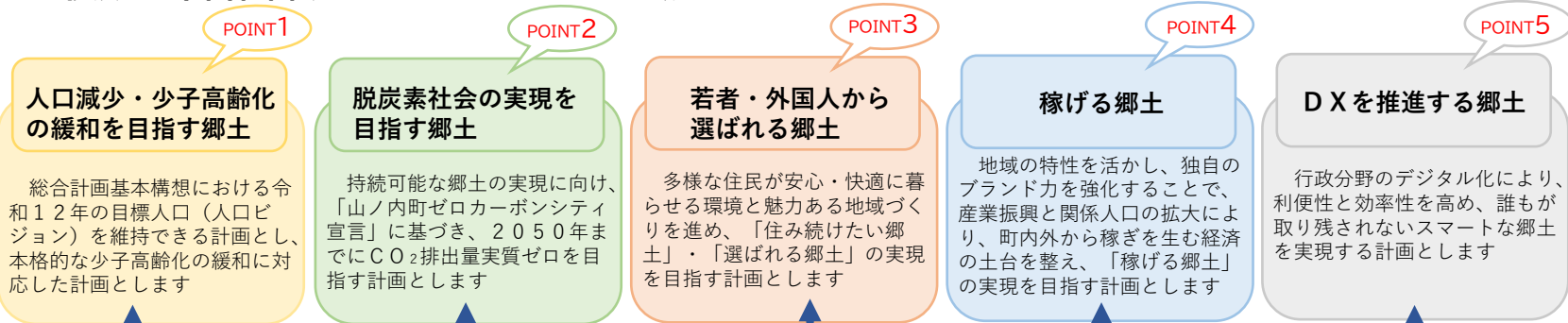


2050年の山ノ内町は・・・

- ✓人口が6,000人以下まで減少すると予想される
- ✓出生率が回復してもしばらく人口減少は続く
- ✓少子化の加速に加え、若者、特に女性の転出超過が深刻
- ✓生産年齢人口の減少が予想される



✓後期基本計画策定における5つの重点ポイント！



✓策定に向けて実施する取り組み

まちづくりアンケート調査
まちづくりワークショップ（若者・外国人）
各種団体等から課題・解決策の意見聴取
パブリックコメントの実施
専門機関の活用

✓組織体制

山ノ内町総合計画審議会・部会
庁内策定委員会・幹事会・部会

この郷土で暮らすひと
共感・満足度向上
この郷土を選ぶひと

町の将来像「未来に羽ばたく 夢と希望のある 健康な郷土」の実現